

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科				
科目名称	教育とICT活用				授業形態		講義		
科目コード	421220	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	渡邊 光浩							ICT活 用	○
授業概要	学習指導要領は、学校で育てていく子供たちが社会の中心を担う2030年以降の社会をイメージし、そこで必要とされる資質・能力の育成を今の段階から始めようとして策定されています。これまで築き上げられてきた授業技術や教師の姿勢を踏まえた上で、ICT（情報通信技術）をはじめとする新しい技術を活用した教育方法の刷新と、情報化がさらに進むこれからの社会で必要となる資質・能力の育成の手法について学びます。具体的には、ICTを活用した学習指導・校務の推進の在り方・生徒の情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための指導法に関する基礎的な知識や技能を身に付けてもらいます。								
関連する科目	「情報処理論」で学んだICTを操作する基本的なスキルを確認しておいてください。また、中等教科教育法（農業・理科）・教育の方法と技術・特別活動論・総合的な学習の時間の指導法・道徳等が考えられます。								
授業の進め方 と方法	解説や資料の閲覧、動画視聴、デジタル教科書・デジタル教材の体験などをもとに、ディスカッションやICTを用いて学生同士の意見交流を行います。科目の後半では、生徒が端末を活用する授業プランを作成し、それを学生同士で相互視聴し、コメント機能を使って相互評価を行った上で、ディスカッションをします。								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション／教育DXとは								
授業計画 【第2回】	教科等の授業におけるICT活用								
授業計画 【第3回】	遠隔・オンライン教育／授業プランの準備								
授業計画 【第4回】	情報活用能力の育成／情報モラル教育								
授業計画 【第5回】	特別支援におけるICT活用／校務の情報化								
授業計画 【第6回】	教育データの活用と教育情報セキュリティ／外部との連携や環境整備								
授業計画 【第7回】	プログラミング教育								
授業計画 【第8回】	生徒が端末を活用する模擬授業についてのディスカッション／まとめ								
授業計画 【第9回】									
授業計画 【第10回】									

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1. 情報通信技術の活用の意義と理論を理解する。 2. 情報通信技術を活用した学習指導や校務の推進の在り方について理解する。 3. 生徒に情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための基礎的な指導法を身に付ける。
学位授与の方針 （DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-（1）／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-（1）／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-（2）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（2）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（3）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（4）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（5）
授業時間外学習【予習】	テキストのその時間の内容と関係する章について、授業の時に短時間でまとめられるように熟読し、必要に応じてアンダーラインを引いたり、キーワードをメモしたりしておく。また、分からない言葉があれば調べておく。（1時間）
授業時間外学習【復習】	振り返りとして授業で学んだ内容や感想をまとめる。また授業時に課題が示された場合に取り組む。（1時間）
課題に対する フィードバック	・ 毎回の振り返りについてのフィードバックは、次の時間に全体で行います。 ・ 授業プランについてはフィードバックは、学生同士の相互評価を行います。 ・ 個別に対応が必要な場合は、授業支援ツールでの連絡やオフィスアワーを利用します。
評価方法・基準	毎回の振り返り（60%）、授業プラン（10%）、最終課題レポート（30%）で総合的に判断する。 1. 情報通信技術の活用の意義と理論を理解している。 2. 情報通信技術を活用した学習指導や校務の推進の在り方について理解している。 3. 生徒に情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための基礎的な指導法を身に付けている。
テキスト	『教職課程コアカリキュラム対応 情報社会を支える教師になるための教育の方法と技術』 堀田龍也、佐藤和紀 三省堂 2019年 2200円（ISBN：978-4385362649）
参考書	文部科学省「教育の情報化の推進」 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/index.htm 文部科学省「教育の情報化に関する手引」 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_00117.html
備考	自分のコンピュータをインターネットに接続できるように設定し、充電をして毎回持参してください。